

2016モータースポーツファン感謝デー 最新イベント情報

星野一義・中嶋悟・関谷正徳／Hondaスポーツカー／SUPER FORMULA 新たな「対決」が続々決定！

3月12日(土)・13日(日)の2日間、鈴鹿サーキットで、モータースポーツシーズンの幕開けとなるイベント「2016モータースポーツファン感謝デー」を開催いたします。「対決」をテーマとし、様々なカテゴリーからゲストを招いてモータースポーツの魅力をお届けします。今回は新たに決まった3つのイベントをご紹介します。

永遠のライバル対決、星野一義vs中嶋悟に、関谷正徳参戦決定！



星野一義氏(左)と中嶋悟氏(右)
(2015モータースポーツファン感謝デーにて)



関谷正徳氏 写真提供:GTA

3人のレジェンドドライバーが30年の時を経てGTマシンで対決！

ファン感謝デー恒例となった星野一義氏、中嶋悟氏の永遠のライバル対決は今回で7回目の開催を迎えます。ともにSUPER GTシリーズのGT500クラスで、チーム監督としてNISSAN GT-R、Honda NSX陣営の中心チームを率いて活躍していますが、今年はこの対決に新たなレジェンドドライバーが挑むことになりました。SUPER GTでLEXUS RC Fの名門TOM'Sチームの監督を務める関谷正徳氏です。ライバルチームの監督としてレースを盛り上げていますが、それ以外でも中嶋氏がSRS(鈴鹿サーキットレーシングスクール)の校長なら関谷氏はFTRS(フォーミュラトヨタ・レーシングスクール)の校長と、将来のライバル選手を育てています。また3人は世界3大レースといわれるル・マン24時間レースにも出場しており、唯一関谷氏が1995年に日本人初の総合優勝を飾っています。

関谷正徳氏 プロフィール

| | |
|-------------|--------------------------------------|
| 1949年11月27日 | 生まれ 静岡県出身 |
| 1971年 | レースデビュー |
| 1978年 | 富士GCシリーズ参戦 |
| 1982年 | イギリスに渡りフォーミュラ・アトランティック参戦 |
| 1984年 | 全日本耐久選手権参戦 |
| 1987年 | 全日本F3000選手権参戦 |
| 1994年 | 全日本ツーリングカー選手権参戦 (94年、98年チャンピオン獲得) |
| 1995年 | ル・マン24時間レース、日本人初の総合優勝 |
| 1995年 | 全日本GT選手権参戦 |

イベント名:永遠のライバル対決! 星野一義vs中嶋悟。そして関谷正徳。

■開催日程:3月12日(土)・13日(日)

■開催場所:国際レーシングコース 東コース

■ドライバー、マシン: 星野一義 NISSAN GT-R(2008年)

※走行車両は決定次第鈴鹿サーキットホームページでご案内いたします。

中嶋悟 Honda HSV-010 GT(2013年 Epson HSV-010)

関谷正徳 LEXUS SC430(2013年 PETRONAS TOM'S SC430)



Honda HSV-010 GT
(2013年 Epson HSV-010)



LEXUS SC430
(2013年 PETRONAS TOM'S SC430)

たった一度だけ、30年前、3人が鈴鹿で戦った!

この3人、実は鈴鹿サーキットで1度だけドライバーとして対決したことがありました。それは1986年9月の全日本F2選手権シリーズ第7戦「鈴鹿グレート20 2&4レース」です。Hondaエンジンを搭載したマーチ86Jを駆る星野氏、中嶋氏に、ヤマハエンジンを搭載するマーチ86Jの関谷氏が挑んだのです。今回はそれ以来、実に30年の時を経て再びドライバーとしての対決が実現。フォーミュラからSUPER GTマシンに乗り換えての対決はまさに必見です。

プレイバック 1986年 鈴鹿グレート20 2&4レース。



スタートシーン

1986年、中嶋悟氏と星野一義氏がし烈なチャンピオン争いを展開した全日本F2選手権シリーズ第7戦「鈴鹿グレート20 2&4レース」に関谷正徳氏が参戦。中嶋氏、星野氏のライバル、イワン・カペリ選手が欠場したため、急きょ関谷氏の出場が決まったもので、鈴鹿サーキットで3人がドライバーとして対決したのはこの1戦だけでした。予選2位から得意のロケットスタートを決めた星野氏が優勝。2位となった中嶋氏がシリーズチャンピオンを獲得。初の鈴鹿F2となった関谷氏も大健闘。6位入賞を果たしました。



星野一義氏



中嶋悟氏



関谷正徳氏

※写真はいずれも1986年鈴鹿グレート20 2&4にて撮影

SRS-Formula、FTRSからは多くの卒業生が現在もドライバーとして活躍中！

1995年にスタートした鈴鹿サーキット レーシングスクール フォーミュラ(SRS-Formula)の中嶋悟氏、同じく1995年にスタートしたフォーミュラトヨタ・レーシングスクール(FTRS)の関谷正徳氏。ともに学校の校長として多くのドライバーを育て、中にはF1に参戦するドライバーも現れました。現在も国内外のレースで多くのスクール卒業生が活躍しています。

| SRS-Formula主な卒業生 | | FTRS主な卒業生 | |
|------------------|---|-----------|--|
| 伊藤大輔 | ・2007年 SUPER GT GT500 チャンピオン | 片岡龍也 | ・2009年・14年 SUPER GT GT300 チャンピオン |
| 佐藤琢磨 | ・2002年～08年 F1参戦 ・2010年～ インディカーシリーズ参戦 | 平手晃平 | ・2013年 SUPER GT GT500 チャンピオン |
| | | 番場琢 | ・2011年 SUPER GT GT300 チャンピオン |
| 松田次生 | ・2007年・08年 フォーミュラ・ニッポン チャンピオン ・2014年・15年 SUPER GT GT500 チャンピオン | 小林可夢偉 | ・2008-09年 GP2アジアシリーズ チャンピオン ・2009年～12年・14年 F1参戦 |
| 松浦孝亮 | ・2004年 インディカーシリーズ ルーキーオブザイヤー | 中嶋一貴 | ・2007年～2009年 F1参戦 ・2012年 フォーミュラ・ニッポン チャンピオン ・2014年 スーパーフォーミュラ チャンピオン |
| 山本左近 | ・2006年・07年・10年 F1参戦 | | |
| 伊沢拓也 | ・2015年 スーパーフォーミュラ、SUPER GT GT500参戦 | 石浦宏明 | ・2015年 スーパーフォーミュラ チャンピオン |
| 安田裕信 | ・2008年 SUPER GT GT300 チャンピオン | 大嶋和也 | ・2015年 SUPER GT GT500参戦 |
| 塚越広大 | ・2015年 スーパーフォーミュラ、SUPER GT GT500参戦 | 関口雄飛 | ・2015年 SUPER GT GT500参戦 |
| 中山友貴 | ・2013年 SUPER GT GT300 チャンピオン | 国本雄資 | ・2015年 スーパーフォーミュラ、SUPER GT GT500参戦 |
| 山本尚貴 | ・2013年 スーパーフォーミュラ チャンピオン | 中山雄一 | ・2015年 スーパーフォーミュラ参戦 |
| 中嶋大祐 | ・2015年 スーパーフォーミュラ、SUPER GT GT500参戦 | 平川亮 | ・2015年 スーパーフォーミュラ、SUPER GT GT500参戦 |
| 野尻智樹 | ・2015年 スーパーフォーミュラ、SUPER GT GT500参戦 | | |
| 松下信治 | ・2015年 GP2参戦 | | |

新型NSX鈴鹿初走行！Hondaスポーツカーが対決！

Hondaスポーツ タイムハンデマッチ開催



新型NSX

世界中のファンが待ち焦がれ、今年から販売されることになったHondaの新型NSXが鈴鹿サーキットを初走行します。新型CIVIC TYPE-R、S660、CR-Zと、Hondaを代表するスポーツカーとともにタイムハンデを設けたレースに参戦するもので、Hondaのスポーツカー同士が対決するシーンはまさに一見の価値あります。サーキットが最も似合うと言われた初代NSX以上の雄姿を見せてくれるでしょう。

イベント名: Hondaスポーツ タイムハンデマッチ～新型NSXも参戦～

■開催日程: 3月12日(土)・13日(日)

■開催場所: 国際レーシングコース フルコース

■参加車両: 新型NSX、新型CIVIC TYPE-R、S660、CR-Z

SUPER FORMULA オープニングラップ

全ドライバー参加！新たな対決の行方を占うデモレースとセレモニーを開催



2015年ファン感謝デーの様子

強豪外国人勢の参戦など、ドライバーのレベルが年々高くなるスーパーフォーミュラ。さらに2016年はヨコハマタイヤのワンメイクとなって、新たな対決が予想されています。参戦する全ドライバーが登場してのデモレースを開催します。シーズンの行方を占う絶好の機会となるでしょう。

イベント名: SUPER FORMULA オープニングラップ

■開催日程: 3月13日(日)

■開催場所: 国際レーシングコース

株式会社 モビリティランド 鈴鹿サーキット

〒510-0295 三重県鈴鹿市稲生町7992 TEL(059)378-1111 FAX(059)378-4568 URL <http://www.suzukacircuit.jp/>

「モータースポーツファン感謝デー」は招待券で入場無料！

2016年3月12日(土)・13日(日)に開催される「モータースポーツファン感謝デー」は、公式ホームページからダウンロードできるご招待券持参で、無料でご入場いただけます。

2016年は「対決」をテーマとして開催いたします。モータースポーツのさまざまなカテゴリーで夢の対決が実現し、モータースポーツシーズンの幕開けを彩ります。

[鈴鹿サーキット休業日のご案内]

2016年1月25日(月)～2月5日(金)の期間、設備点検のため休業とさせていただきます。